



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 すてきナイスグループ株式会社

コード番号 8089 URL <http://www.suteki-nice.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 日暮 清

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 大野 弘

TEL 045-521-6111

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	124,623	17.2	△417	—	△947	—	△1,473	—
25年3月期第2四半期	106,305	△2.4	△473	—	△1,005	—	△1,672	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 △901百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △1,831百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△15.39	—
25年3月期第2四半期	△17.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	167,509	40,530	23.2	408.82
25年3月期	163,604	42,048	24.7	421.15

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 38,938百万円 25年3月期 40,411百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	255,000	12.1	2,800	0.7	1,800	0.1	1,000	9.8	10.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	96,561,195 株	25年3月期	96,561,195 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,314,652 株	25年3月期	607,362 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	95,761,097 株	25年3月期2Q	96,456,255 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報等)	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、建築資材事業においては新設住宅着工戸数が堅調に推移したことや、住宅事業におけるマンションの引渡し戸数が前年同期より増加したことなどから、1,246億23百万円（前年同期比17.2%増加）となりました。また営業損失は4億17百万円、経常損失は9億47百万円、四半期純損失は14億73百万円となりました。

セグメント別売上高の内訳

(単位：百万円)

セグメント	部 門	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前連結会計年度
建築資材	建 築 資 材	79,089	88,945	163,618
住 宅	マ ン シ ョ ン	12,523	20,156	29,611
	一 戸 建 住 宅	4,238	4,300	10,140
	管 理 そ の 他	7,308	6,937	16,525
	計	24,070	31,394	56,278
そ の 他	そ の 他	3,145	4,282	7,514
合 計		106,305	124,623	227,410

【建築資材事業】

建築資材事業では、お取引先様に対して「木材利用ポイント事業」や「地域型住宅ブランド化事業」、「住宅のゼロ・エネルギー化推進事業」など、国の施策に基づく事業提案を推進するとともに、住宅資材の総合展示会「住まいの耐震博覧会」を名古屋、仙台、大阪、福岡で開催しました。

「住まいの耐震博覧会」では、「住宅の耐震化と未来の家づくり」をテーマに、住宅の耐震化の推進、省エネルギー・創エネルギー・蓄エネルギーなどの最新技術やリフォーム情報などの紹介・提案を行うとともに、産地や樹種によって異なる地域ごとの国産木材の特長を活用した家づくりの提案を行いました。とくに仙台会場（夢メッセみやぎ）では、過去最高となる2日間で1万6千名を超すご来場を頂くなか、「住まいづくり総合相談コーナー」を拡充し、東北地方にお住まいの方々の復興応援に注力いたしました。

これらの結果、本事業の売上高は889億45百万円（前年同期比12.5%増加）となり、営業利益は16億71百万円（前年同期比87.8%増加）となりました。

商品別売上高

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前連結会計年度
木 材	32,276	36,993	66,541
建 材 ・ 住 宅 設 備 機 器	46,813	51,952	97,076
合 計	79,089	88,945	163,618

【住宅事業】

マンション部門では、当社グループの優位性を発揮できる横浜市、川崎市および仙台市等に販売地域を集中し、地震に対して安全・安心な「免震構造」あるいは、耐震強度が建築基準法の1.25倍である「強耐震構造」による商品の供給に努めました。当第2四半期連結累計期間におけるマンションの売上計上戸数は570戸(前年同期比71.2%増加)となり、売上高は201億56百万円(前年同期比60.9%増加)となりました。

一戸建住宅部門では、長期優良住宅の認定基準を上回る高い性能をリーズナブルな価格で実現した「パワーホーム～Super High Quality & Good Price～」の供給と、「パワーホーム」のノウハウを生かした復興応援型住宅「フェニーチェホーム」の普及・販売活動を推進しました。当第2四半期連結累計期間における売上計上戸数は127戸(前年同期比3.3%増加)となり、売上高は43億円(前年同期比1.5%増加)となりました。

管理その他部門の売上高は69億37百万円(前年同期比5.1%減少)となりました。

これらの結果、本事業の売上高は313億94百万円(前年同期比30.4%増加)となりました。なお、営業損失は7億97百万円(前年同期は営業損失3億88百万円)となりました。

I マンション・一戸建住宅の契約・売上計上戸数実績

(契約戸数実績)

(単位：戸)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増 減
マ ン シ ョ ン			
首 都 圏	434	332	△ 102
そ の 他	9	69	60
計	443	401	△ 42
一 戸 建 住 宅	144	192	48
合 計	587	593	6

(売上計上戸数実績)

(単位：戸)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前連結会計年度
マ ン シ ョ ン			
首 都 圏	331	560	666
そ の 他	2	10	139
計	333	570	805
一 戸 建 住 宅	123	127	312
合 計	456	697	1,117

II 販売用不動産の内訳

契約済を含む「完成販売用不動産」は、前連結会計年度末に比べ 15 億 34 百万円増加しました。建築中の「仕掛販売用不動産」は、マンションの完成・引渡しが進んだことにより、前連結会計年度末に比べ 117 億 50 百万円減少しました。また、建築着工前の「開発用不動産」は前連結会計年度末に比べ 9 億円増加しました。

「販売用不動産」合計では 93 億 15 百万円減少しております。

(単位：百万円)

	前連結会計年度末	当第2四半期 連結累計期間末	増 減
完成販売用不動産	8,142	9,677	1,534
仕掛販売用不動産	21,666	9,916	△ 11,750
開発用不動産	6,390	7,291	900
合 計	36,199	26,884	△ 9,315

【その他の事業】

その他の事業の売上高は 42 億 82 百万円（前年同期比 36.2%増加）となり、営業損失は 23 百万円（前年同期は営業利益 17 百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ 39 億 5 百万円増加し、1,675 億 9 百万円となりました。たな卸資産は減少しましたが、現金及び預金、受取手形及び売掛金や投資有価証券が増加したことなどによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ 54 億 23 百万円増加し、1,269 億 78 百万円となりました。借入金や社債が増加したことなどによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ 15 億 17 百万円減少し、405 億 30 百万円となりました。四半期純損失の計上、配当金の支払いにより利益剰余金が減少したことなどによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ 64 億 54 百万円増加し、299 億 33 百万円となりました。

営業活動による資金の増加は、13 億 26 百万円となりました。主な内訳は、たな卸資産の減少 55 億 83 百万円、税金等調整前四半期純損失の計上 9 億 66 百万円、売上債権の増加 8 億 3 百万円、流動負債「その他」に含まれる住宅事業の販売代理預り金・前受金などの減少 20 億 97 百万円です。

投資活動による資金の減少は、17 億 15 百万円となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出 7 億 31 百万円、投資有価証券の取得による支出 4 億 29 百万円です。

財務活動による資金の増加は、68 億 34 百万円となりました。主な内訳は、短期借入金の増加 87 億 26 百万円、長期借入れによる収入 100 億 11 百万円、長期借入金の返済による支出 148 億 30 百万円、社債の発行による収入 40 億円、配当金の支払額 3 億 82 百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成 26 年 3 月期の連結業績予想につきましては、平成 25 年 5 月 10 日に発表いたしました数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,687	30,104
受取手形及び売掛金	34,310	35,120
商品	6,988	10,084
販売用不動産	36,199	26,884
未成工事支出金	502	1,139
その他	3,042	3,781
貸倒引当金	△41	△37
流動資産合計	104,689	107,076
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,065	10,951
土地	31,738	31,802
その他(純額)	1,724	2,090
有形固定資産合計	44,529	44,843
無形固定資産	525	507
投資その他の資産		
投資有価証券	8,587	9,933
その他	5,445	5,321
貸倒引当金	△173	△172
投資その他の資産合計	13,859	15,081
固定資産合計	58,914	60,432
資産合計	163,604	167,509
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,773	35,262
短期借入金	37,079	39,671
1年内償還予定の社債	900	1,550
未払法人税等	470	466
引当金	1,338	1,190
その他	10,217	8,515
流動負債合計	85,779	86,656
固定負債		
社債	900	3,800
長期借入金	20,511	21,826
退職給付引当金	2,345	2,453
資産除去債務	74	75
その他	11,944	12,167
固定負債合計	35,775	40,322
負債合計	121,555	126,978

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,069	22,069
資本剰余金	15,651	15,651
利益剰余金	2,806	949
自己株式	△154	△325
株主資本合計	40,372	38,344
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	790	1,403
繰延ヘッジ損益	△8	2
土地再評価差額金	185	185
為替換算調整勘定	△929	△997
その他の包括利益累計額合計	38	593
新株予約権	2	2
少数株主持分	1,635	1,589
純資産合計	42,048	40,530
負債純資産合計	163,604	167,509

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	106,305	124,623
売上原価	93,003	110,418
売上総利益	13,302	14,204
販売費及び一般管理費	13,776	14,622
営業損失(△)	△473	△417
営業外収益		
受取利息	13	23
受取配当金	90	84
その他	163	171
営業外収益合計	266	280
営業外費用		
支払利息	708	642
持分法による投資損失	8	—
その他	81	166
営業外費用合計	798	809
経常損失(△)	△1,005	△947
特別利益		
投資有価証券売却益	—	23
特別利益合計	—	23
特別損失		
固定資産除却損	7	43
投資有価証券評価損	367	—
特別損失合計	374	43
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,380	△966
法人税、住民税及び事業税	257	439
法人税等調整額	△12	50
法人税等合計	244	489
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,624	△1,456
少数株主利益	47	17
四半期純損失(△)	△1,672	△1,473

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,624	△1,456
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△166	612
繰延ヘッジ損益	△6	10
為替換算調整勘定	△32	△68
その他の包括利益合計	△206	554
四半期包括利益	△1,831	△901
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,878	△918
少数株主に係る四半期包括利益	47	17

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,380	△966
減価償却費	664	654
のれん償却額	4	—
投資有価証券評価損益(△は益)	367	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5	△4
賞与引当金の増減額(△は減少)	△247	△147
退職給付引当金の増減額(△は減少)	11	107
受取利息及び受取配当金	△103	△108
支払利息	708	642
有形固定資産除売却損益(△は益)	7	43
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△23
売上債権の増減額(△は増加)	△1,581	△803
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,266	5,583
仕入債務の増減額(△は減少)	△808	△516
その他	2,319	△2,097
小計	△1,300	2,363
利息及び配当金の受取額	103	111
利息の支払額	△651	△713
法人税等の支払額	△350	△434
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,197	1,326
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△854	△731
投資有価証券の取得による支出	△86	△429
投資有価証券の売却による収入	—	47
貸付けによる支出	△478	△1,032
貸付金の回収による収入	555	449
その他	43	△20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△820	△1,715
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,913	8,726
長期借入れによる収入	6,726	10,011
長期借入金の返済による支出	△5,236	△14,830
社債の発行による収入	—	4,000
社債の償還による支出	△450	△450
自己株式の売却による収入	0	—
自己株式の取得による支出	△0	△170
配当金の支払額	△383	△382
少数株主への配当金の支払額	△12	△62
その他	△6	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,275	6,834
現金及び現金同等物に係る換算差額	△37	9
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,331	6,454
現金及び現金同等物の期首残高	40,577	23,479
現金及び現金同等物の四半期末残高	36,245	29,933

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

①報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	建築資材	住 宅	計		
売 上 高					
外部顧客への売上高	79,089	24,070	103,160	3,145	106,305
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,089	95	1,185	374	1,559
計	80,178	24,166	104,345	3,519	107,865
セグメント利益又は損失(△)	889	△ 388	501	17	518

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建築工事事業、ソフトウェア開発・販売事業、ホームセンター事業及び有線テレビ放送事業等を含んでおります。

②報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	501
「その他」の区分の利益	17
セグメント間取引消去	91
全社費用(注)	△ 1,083
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△ 473

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

①報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	建築資材	住宅	計		
売上高					
外部顧客への売上高	88,945	31,394	120,340	4,282	124,623
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,544	135	1,680	399	2,079
計	90,490	31,530	122,020	4,681	126,702
セグメント利益又は損失(△)	1,671	△ 797	874	△ 23	850

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建築工事業、ソフトウェア開発・販売事業、ホームセンター事業及び有線テレビ放送事業等を含んでおります。

②報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	874
「その他」の区分の利益	△ 23
セグメント間取引消去	42
全社費用(注)	△ 1,310
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△ 417

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。